

施設整備計画（導入機能・空間整備） 防犯・防災力向上への配慮

防犯・防災力向上への配慮

にぎわい・集客拠点施設

大阪府・大阪市 「包括連携協定」締結

大阪府及び大阪市と相互に緊密に連携し、地域の活性化及び市民サービスの向上に取り組むことを約束する「包括連携協定」を締結しています。今後も、大阪府及び大阪市との協力関係を強固にし、災害時の人命被害拡大防止や地域社会の早期復旧に向けた支援活動、地域と連携した防災活動などに取り組んでいきます。

災害時の避難所としての機能

一時避難場所の提供・救援物資の供給

災害発生時には、一時避難場所や救援・救護スペースや、救援物資の供給などに努めます。施設全体が備蓄倉庫としての役割を担い、物品の提供をするとともに物流ネットワークを活かして支援物資を迅速に輸送します。

■一時避難場所の想定

- ・屋内・・・約2,200㎡（1,100人程度収容）
- ※屋内部分の売場を除く通路及び車路部分を避難可能として想定
- ※2㎡/人想定
- ※災害の種類によって避難場所のイメージが異なるほか、想定場所以外の一時的な開放も可能です。

外部連携による迅速な救援活動



陸上自衛隊補給統制本部(自衛隊)や航空会社をはじめ、電力・通信会社、日本赤十字、地域行政自衛消防団、自治会組織などの連携を強化し、災害時の支援体制を構築しています。

災害対策における地域貢献

防災啓発活動・情報発信機能



平時から、地域の皆さまとともに防災訓練を実施するなど地域の防災意識を高めます。災害発生時には、館内に設置したデジタルサイネージ端末を緊急放送映像に切り替え、お客さまへ速やかに情報を伝達します。

防災用品売場の常設



昨今の災害頻度の多さ、多様さから需要が高まってきている防災グッズの売り場を常設で展開。有事の際には無料配布するなどの対応を行なっています。施設全体が備蓄倉庫としての役割を担い、物品の提供をするとともに物流ネットワークを活かして支援物資を迅速に輸送します。

施設における安心・安全対策の強化 バルーンシェルター



地震などの際の被災者の避難スペースとして利用できる緊急避難用大型テント「バルーンシェルター」の配備を進めています。

2019年9月9日 「令和元年房総半島台風」 の活動支援

本社スタッフの派遣



千葉県南部の停電店舗において、本社スタッフ等派遣し店頭販売実施。

充電スポットの設置



移動販売車



給水タンクによる支援



移動 ATM



お買物できない被災された方々へ食品や日用品を積んだトラックによる移動販売車や移動ATM車を運行。被災地への支援物資は、水入りのペットボトルのほか、乳幼児の粉ミルクや紙おむつなど合計約31万点。